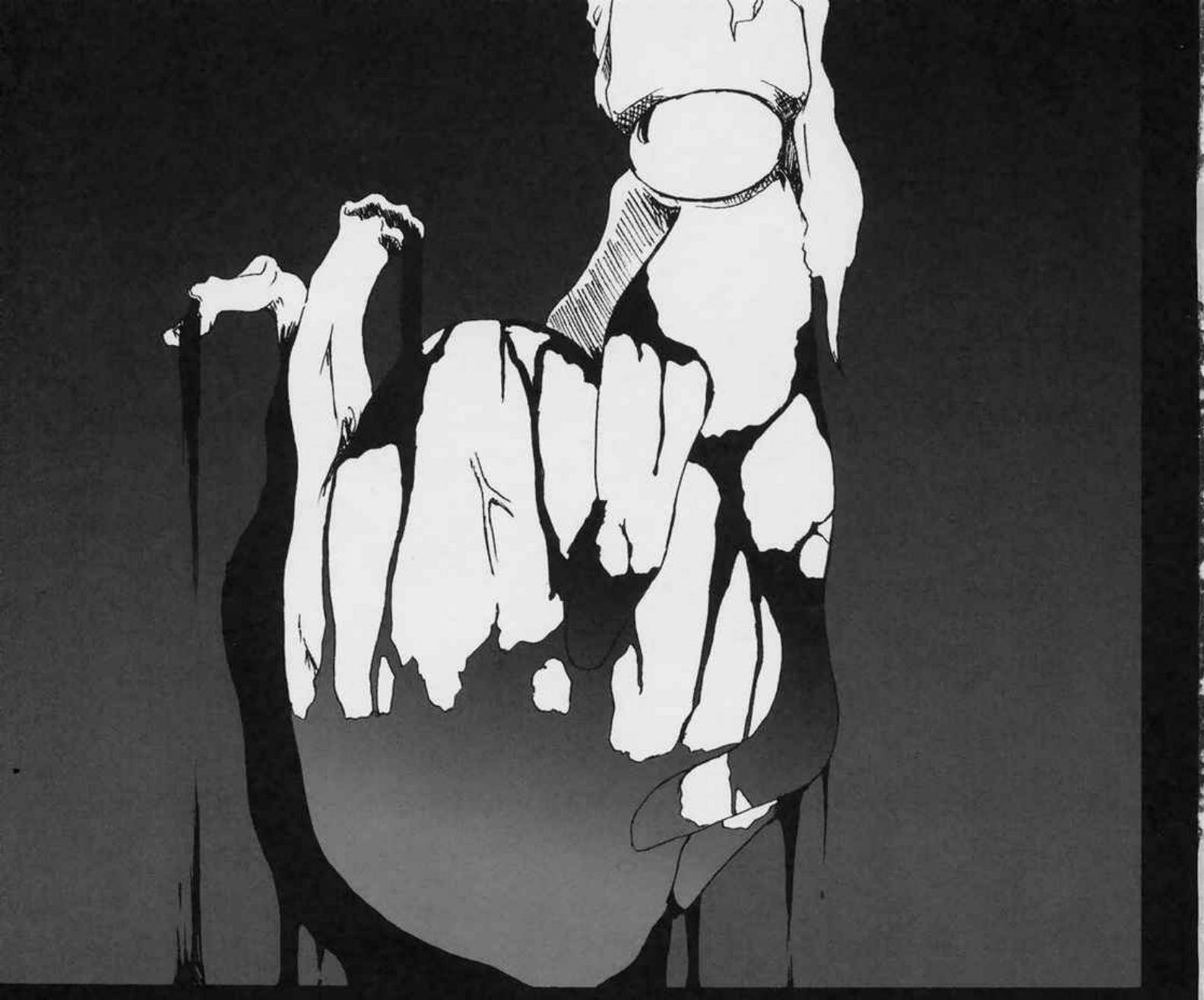


Rozen Maiden
fan book



Conclusion



no one is



「私が狂っているなんて、どうしてわかる？」
「わかるさ。でなければ、ここまで来れる訳がない」

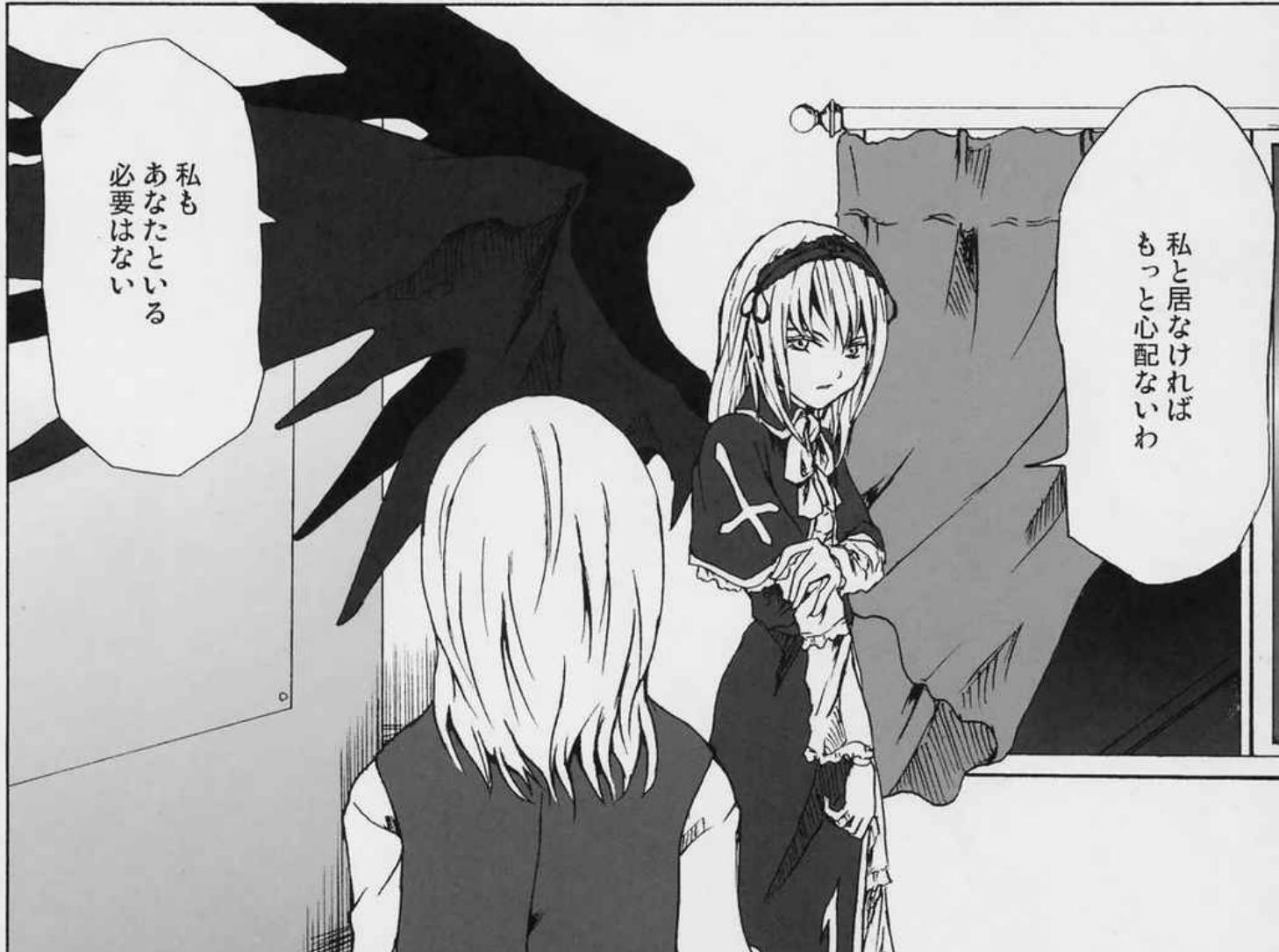
〈Lewis Carroll / Alice's Adventures in Wonderland〉





その
ミーディアム



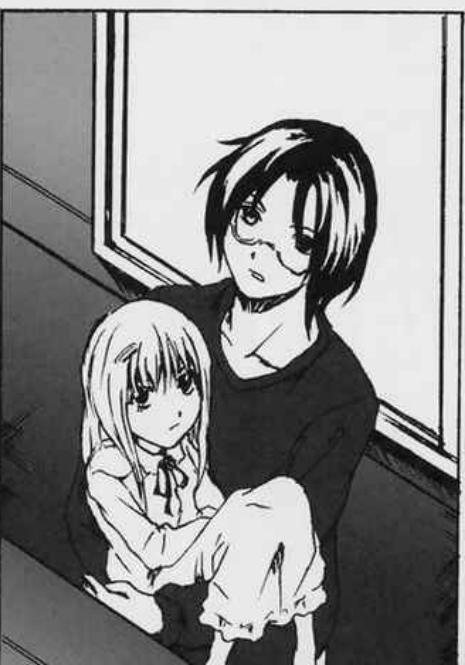


水銀燈
…………！

明あきら
さようなら



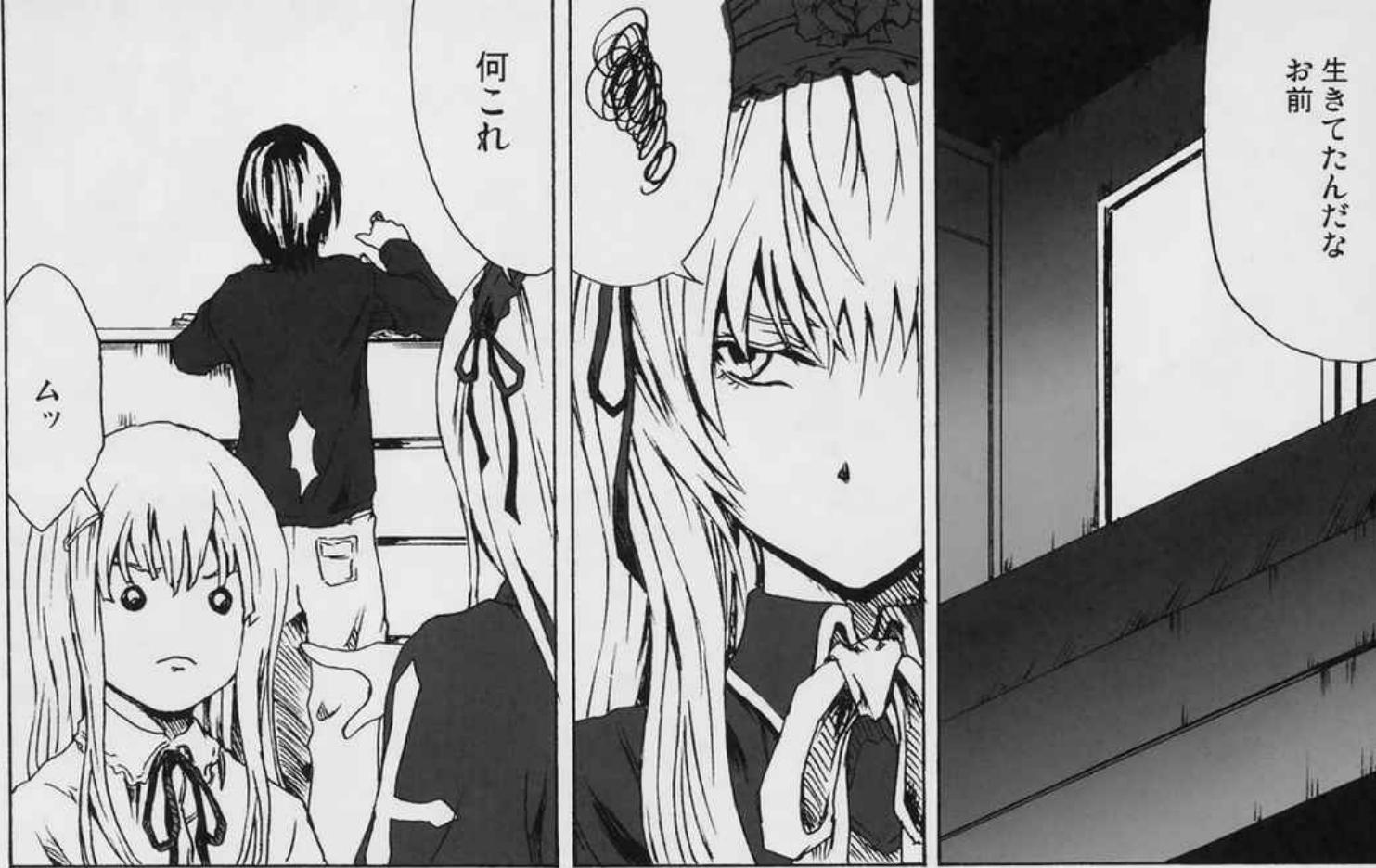
また
同じ国……



な……

真紅……?

おまえ……



生きてたんだな
お前





こんな……

お前達……



私は『真紅』に
近づきたいの







真紅は
もう戻らない……
それはあの時から
解っていたのに

どんな形であれ
傍に居て欲しいという
身勝手な感情が元で：

おかげで
それをひどく
気にする子にな
つてしまつた

本当に
可哀相な事をした

……まあ貴方は
ちゃんとその子を
愛してるようだし

良いんじやない?
その子がそれに
気付くまで

昔
そんな恰好じゃ
なかつたよな?

お前は今
何やってんだ

20:45

次のニュースです

私を起こした人間が
用意したのよ

まだまだ時間が
かかりそうだけどね



いや
悪かった





さてと…



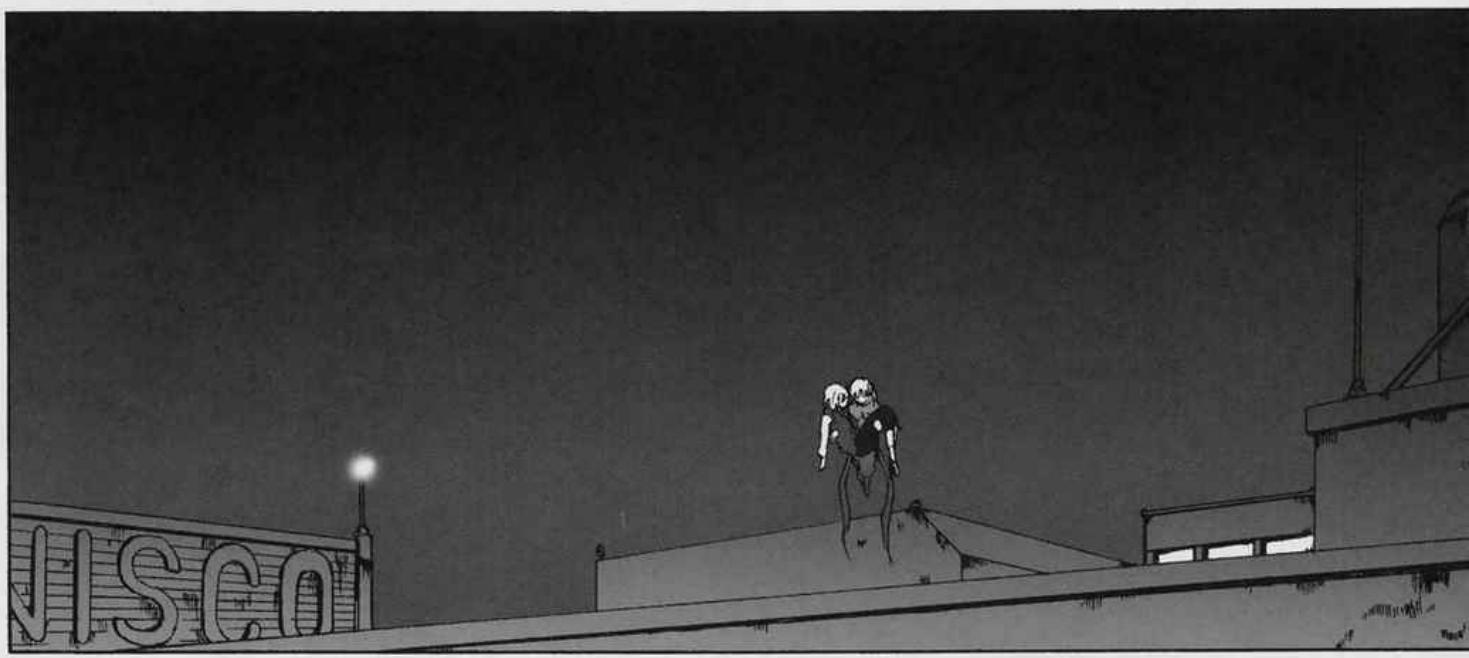
私は
どうしようかしらね
え…



もう真紅は
いない

そ
う

何をする気も
奪つてくれるわ
この鬱陶しい光……









狙い？

私は人間を
ひと
選んだことなど
ありませんよ

心臓……

さつきの
報道……

人間を襲つて
――?

無差別に

ローザミスティカの
精製に必要な物のひとつ

生きた人間から
抜き取つた
心の臓

なん……

ですって……

長い時をかけて
お父様の工房で
自らの身体を修繕しました

顔だけは……
まだ上手く
造れませんでしたが

今度こそ私は

!!



ローザミスティカを
自分のものにする







狂
粗悪品



あなたは
最高の人形になど
成り得ない



今ここで
処分してあげる



二度と馬鹿な夢を見られないようにな
トロイタバ







他のドールは

目覚めて
いないのですか

ローゼンメイデンは
アリスゲームという目的を
失った

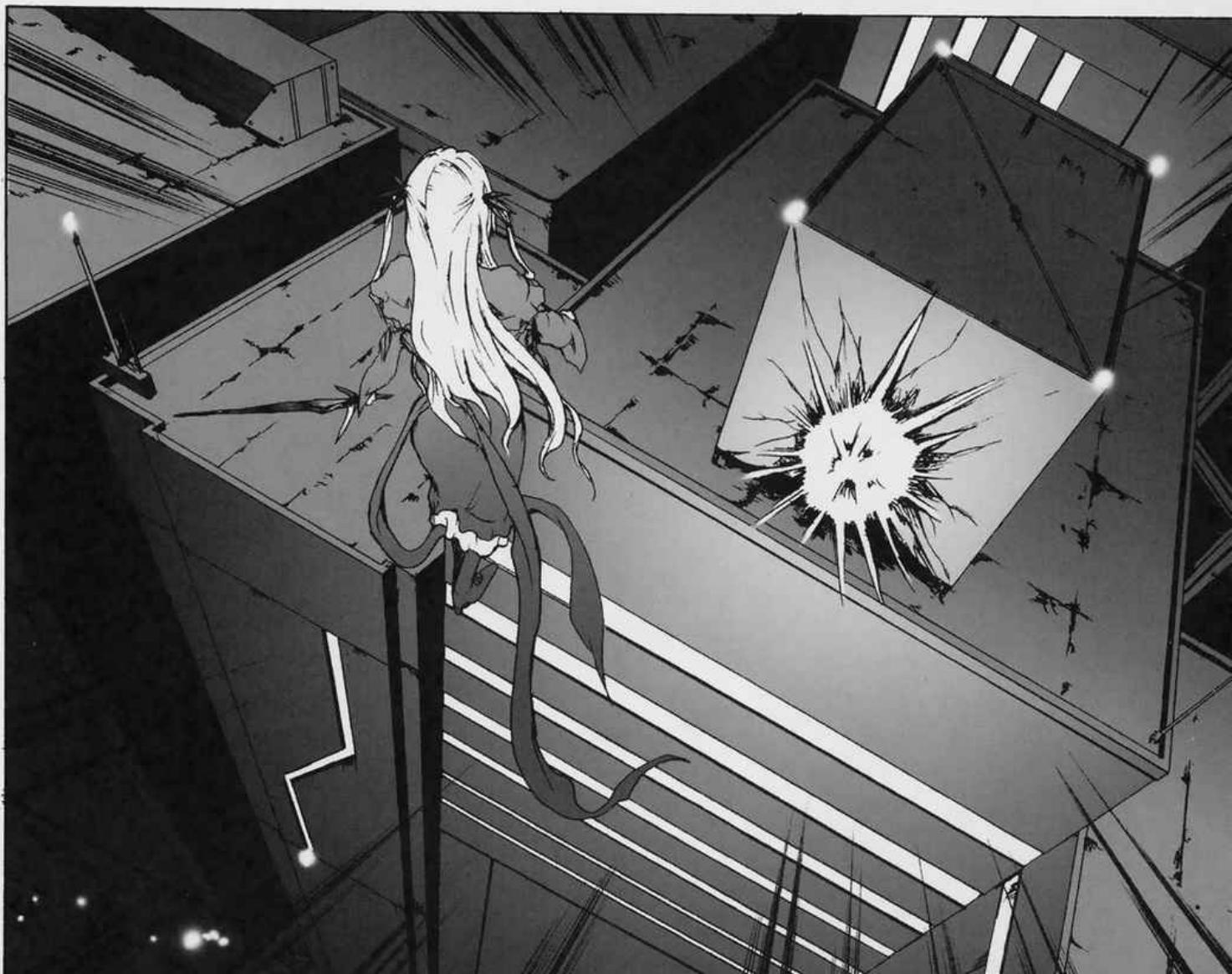
私一人よ

もう
目覚める必要はない!!



悲しい事を
仰いますのね……





ごめんなさい

だいぶ
お姿が
乱れてしましましたね

言つたでしょ
……もう誰に

……別に

見せる必要も
ないと

何だ
あれ？

おい
上……

何?
今の音

2023.10.20

死んだのですか？



私達のような
古めかしい
人形は

ここに
居るべきではないのよ

私を倒しますか

ハツ



出来ますか？

真紅にすら
勝てなかつた
あなたに

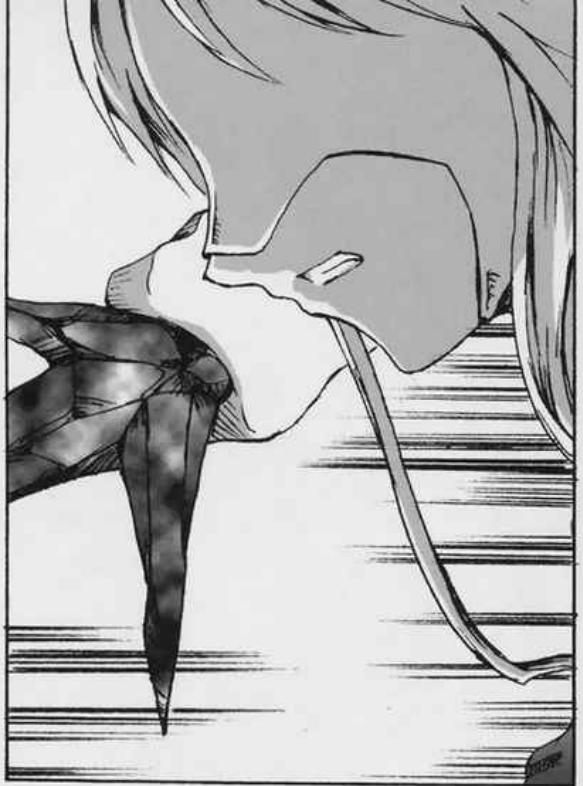
相応だわ!!

あなたのような
化け物退治が

私は水銀燈

闇を纏い
逆十字を記された
最凶のドール













何これ…



思考まで
ジャシンクに
なってきたわ……

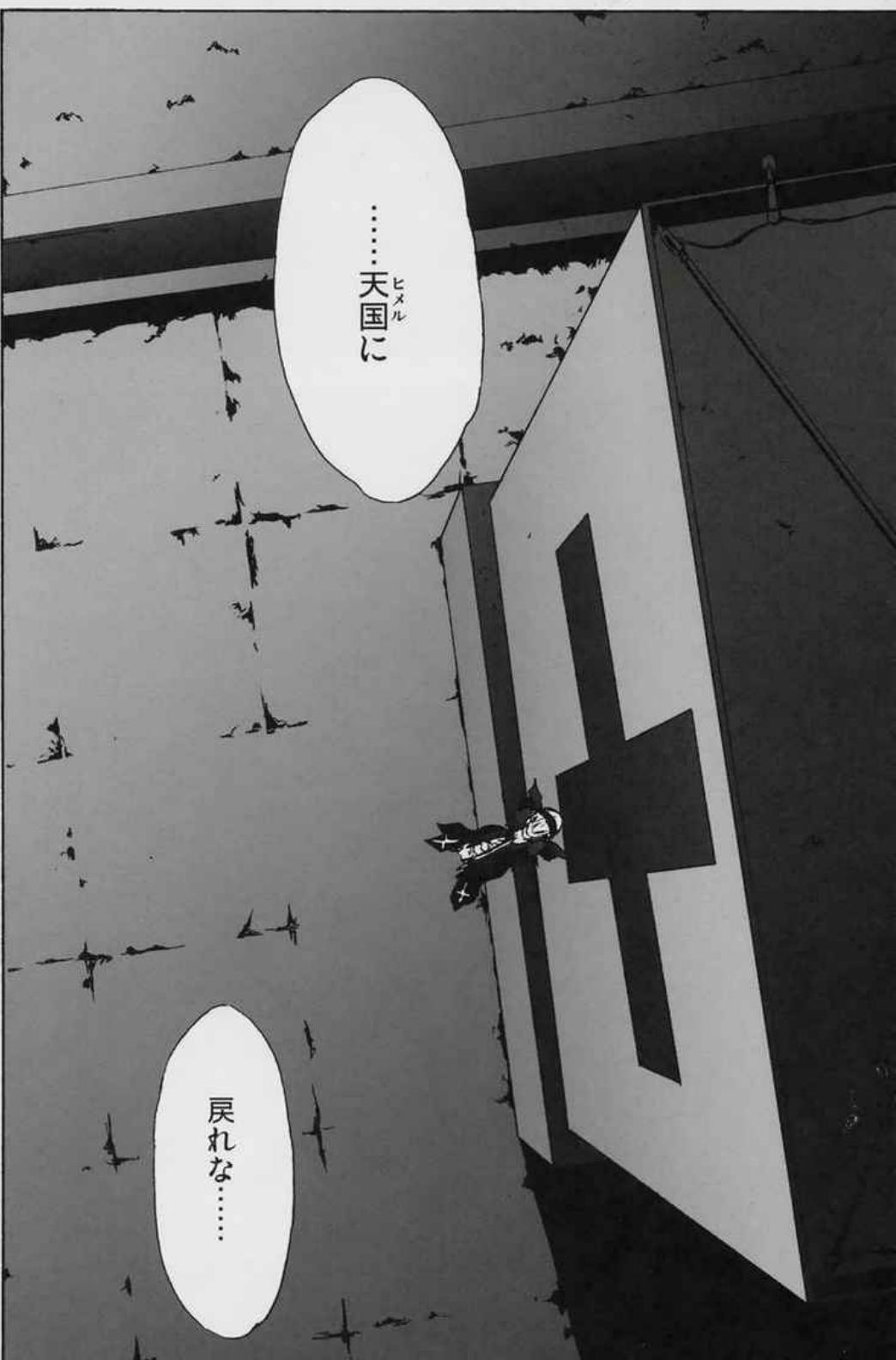




こんな
病院じゃなかつたけど
まあ

迎えに来て
くれるかしら……？

……もつとも
私と……一緒じや……

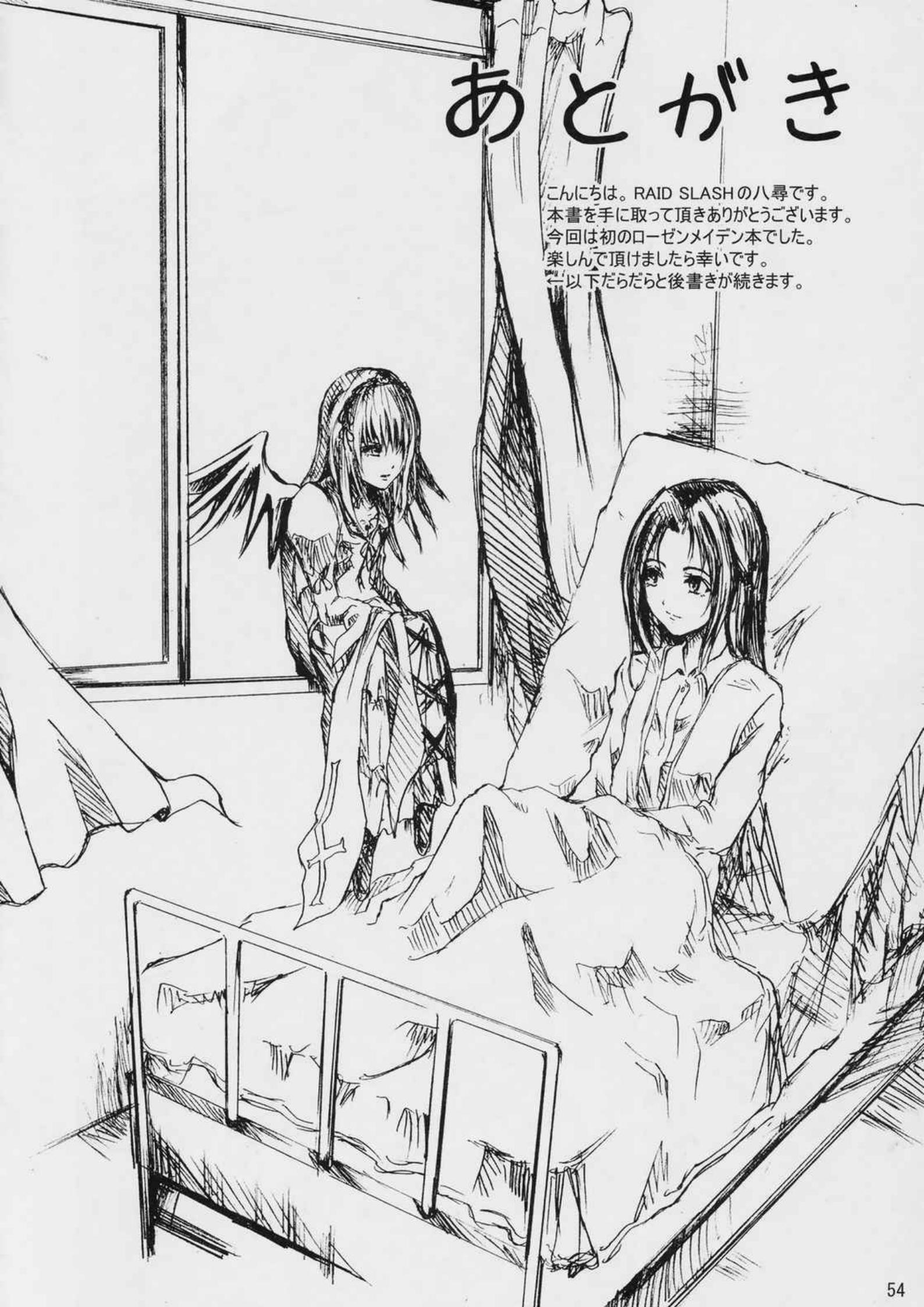




END.

あとがき

こんにちは。RAID SLASHの八尋です。
本書を手に取って頂きありがとうございます。
今回は初のローゼンメイデン本でした。
楽しんで頂けましたら幸いです。
←以下だらだらと後書きが続きます。





ローゼンメイデン TVアニメシリーズ第2期の主人公。
トロイメントは彼女の物語だったと信じて疑いません。
本作中での扱いが悪くてごめんなさい。
ファンの方にはどうだったんだろうなあ…。
作者がマリみて信奉者なので、言動が
若干お姉さま言葉っぽかたかもしれません。
アニメで見せた「真紅は…何処おお!」
のようなテンションで迫ってくる方が面白かったかな…。
お疲れ様でした。

薔薇水晶 -RoseKristall-



Conclusion

水銀燈お着替え。
大事な場面なので恰好良く描きたかったのですが
今見ると微妙なページです。
ローゼンメイデンのキャラクターは服が複雑で描くのに一苦労。
初めの方のオリジナルデザインから正装に変えたのですが、
ヘッドレスのリボンが2つから4つに。勘弁してほしい。

ミーティアム無しても強いみんなの水銀燈ですが、
彼女の場合人間と仲良くなるとどう考えても弱くなる傾向にあるので
(実は情にもろいからね…。) 考え物です。
作中では「めぐ」という言葉は出さないようにしました。
意地でも。
ラストはかなり迷いましたが。

今回羽根のあるキャラクターを動かすということで、
何かモデルが欲しいと思い
デスティニーガンダムのプラモデルを買いました。
あまり役に立ちませんでした。
けれど羽根の形などは大きく影響を受けています。
(40Pなんかそのままだなあ…。ごめんなさい。)

水銀燈の台詞。
正しくは「トロイメント」は「夢」でなく「夢見るような」という形容詞なのですが
まあいいかな…と…。

MAXON

明もそうですが、あまりオリキャラの出番を多くしないよう心掛けました。
牡丹なんかはWEB公開の時点では好評を頂けたので、
もしその辺りの物語を期待されていた方にはすみません。
真紅とは完全に別の人形だという事を察したので
水銀燈の興味はそこまで、あまり深くは関わらないだろうと。

出来ればオリキャラはゼロで行きたかったのですが、だいぶ未来なので困難でした。
巴とか描きたかった！(30超えてしまっているが…)
ジン君は人形が好きなのね。

作画的なことですが、原稿はいつもこれらの画像のような鉛筆書きの状態の絵の上に
新しい真っ白な紙を置き、そこに清書しています。…シャーペンで。
(;「ル')ペン入れ苦手ナンデス 時間かかりますしね。
そのままでは薄いのでコピー機で濃度を濃くし、それをスキャンしてパソコンへ。
後にデジタルでトーン作業を。
この工程だと色々な段階の原稿が手元に残るので
(トレースしないと下書き原画を消しゴムで消してしまう事になってしまいますから)
ある意味面白いです。



MAXON



MAXON

成敗！
後ろから撃たれた恨み…
いやあれは真紅に盾にされ(略)

先に述べた理由で
デスティニーの影響を
受けた訳ではないのですが。
色々申し訳ありません。
書き文字が苦手なので
戦闘中でも
殆ど使わなかったのですが
この場面だけは書いています。
うーむ。



じゃあな。

買って
ありがとう。
マンガの中で
ずっと硬い言葉使いで息が詰まつたわあ。
喧嘩なんてくだらない……
どうしてみんな仲良くなきれないのかしら?

"Conclusion"

発行：RAID SLASH

発行者：八尋

発行日：2006年6月18日

印刷：(有)ねこのしっぽ様

"RAID SLASH" website URL: <http://raid.versus.jp/>
Mail to: raid@az.versus.jp



Raid Slash